

農業機械の安全運転技術の向上を目指して

農業トラクター技術競技会

10月24日、秋の晴天の下、農作業の安全と農業機械の効率的な利用を行うため、第20回町農業トラクター技術競技会が屋形ライスセンターで開催されました。

町内の農業者や農業振興会の会員合わせて18人が、ロータリー耕・トレーラーけん引の部の2種目で、日々の作業で培った技術を競い合いました。

◎競技会結果

●ロータリー耕の部

優 勝 實川 功治さん(作間内)(県立農業大学校長賞)

準優勝 濑利 宏允さん(中台)

第3位 小野 進也さん(立会)

●トレーラーけん引の部

優 勝 鈴木 喜信さん(中台)(県農業機械士協議会長賞)

準優勝 小野 進也さん(立会)

第3位 濑利 宏允さん(中台)



農業トラクター技術競技会の様子

「ベリーズってどんな国？」を開催

11月2日、町民会館大ホールで「ベリーズってどんな国？」が開催されました。

元JICA海外協力隊ベリーズ派遣員と、ベリーズからの留学生3人を招いて交流を行い、ベリーズの文化や留学生が取り組んでいる研究を英語で紹介いただ



学校給食交流事業

11月21日、日吉小学校で町農業振興会青年部会・女性部会主催の学校給食交流事業が行われ、部会員も児童と一緒に給食を食べました。

当日の献立には、地産地消メニューとして数多くの町内産の農産物が使用されました。

給食後は、児童からの農業に関する質問に部会員が回答、話をするなど、次世代の農業を担う児童たちと楽しく交流しました。



いた後、参加者から留学生に英語で質問する「インタビューゲーム」が行われ、ベリーズの魅力や文化への理解、町民のみなさんとのつながりがさらに深まる一日となりました。



左から、白井亜奈講師、Mr.Edgar Correa、Ms.Cecy Catillo、Mr.Jose Tillett